

## 【補遺】『櫛引遺跡』(県263集)の放射性炭素年代測定

### 調査第三グループ

櫛引遺跡は八戸市大字櫛引字岡前ほかに所在し、東北縦貫自動車道八戸線建設に伴い平成9・10(1997・98)年に当センターが発掘調査を行い、2冊の報告書を刊行している<sup>1)</sup>。平成9年の発掘調査では県内で初めて縄文時代草創期の多縄文土器とこれに伴う遺構が発見された。報告書には5点の放射性炭素年代測定結果が示されているが、書中に測定試料の出土地点に関する記載がなかった。この度、本書第2節で報告されている縄文時代草創期から早期土器の年代調査(小林ほか2023)の過程で、櫛引遺跡の放射性炭素年代測定試料出土遺構に関するメモが見つかったため、補遺として報告する。放射性炭素年代測定結果は、『櫛引遺跡』(県263集)の第6章第1節(353～355ページ)に掲載されている。このうち、354ページの測定結果を示した一覧表に試料採取地点を赤字で追記したものを次ページに掲載し、下には内容をまとめた表を示した。測定試料はすべて木炭である。

試料名	測定番号	種別	重量(g)	補正 <sup>14</sup> C age (yrBP)	試料採取地点	遺構の年代
KU-1	Beta-113347	木炭	22.7	1120 ±40	第3号竪穴住居跡(SI3)	奈良時代
KU-2	Beta-113348	木炭	15.5	1230 ±50	第6号竪穴住居跡(SI6)	平安時代
KU-3	Beta-113349	木炭	3.9	10030 ±50	第4号土坑(旧SK37)	草創期
KU-4	Beta-113350	木炭	13.9	1080 ±50	第1号土坑(旧SK33)	草創期
KU-5	Beta-113351	木炭	22.3	1210 ±50	第6号竪穴住居跡(SI6)	平安時代

県史で示された10030yrBPの年代値は第4号土坑で採取された木炭(上表KU-3)によるものであることが分かった。また、草創期の第1号土坑採取試料(上表KU-4)は平安時代頃の年代を示している。周辺には古代の遺構が存在することから堆積土の一部に炭化物が混入した可能性がある。

『櫛引遺跡』(県263集)掲載遺物及び写真を含む調査記録一式は令和4年6月8日付で八戸市に譲与され、八戸市博物館が保管している。このうち、縄文時代草創期の遺物(83点)を重要文化財に指定するよう、令和4年11月18日付で国の文化審議会から文部科学相に答申があった。

### 註

1) 1997年調査成果は『櫛引遺跡』(青森県教育委員会1999、本稿では県263集と省略して記載)、1998年調査成果は『櫛引遺跡II』(青森県教育委員会2000)として刊行。

### 文献

- 青森県教育委員会 1999 『櫛引遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第263集  
 青森県教育委員会 2000 『櫛引遺跡II』青森県埋蔵文化財調査報告書第272集  
 佐藤真弓 2017 「櫛引遺跡」(第II部第2章第1節3)『青森県史 資料編 考古1』旧石器・縄文草創期～中期  
 青森県  
 小林謙一・佐藤智生・相原淳一 2023 「青森県における縄文時代草創期～早期土器の年代測定(1)」『青森県埋蔵文化財調査センター 研究紀要』第28号 青森県埋蔵文化財調査センター (※本書1～18ページ)

測定番号	試料名	試料種	$^{14}C$ age	$\delta^{13}C$	補正 $^{14}C$ age	層年代	『櫛引遺跡』(県 263 集) 354 ページに追記
			(y BP)	(permil)	(y BP)		
Beta- 113347	KU-1	charred material	1200 ± 40	-30.2	1120 ± 40	交点 $\pm 1\sigma$ 2SIGMA	AD 980 AD 885 TO 1005
						0.9998	0.9998

### 第3号竪穴住居跡

Beta- 113348	KU-2	charred material	1370 ± 50	-33.5	1230 ± 50	安第斯 25°C/MMA	AD 790 AD 680 TO 805	AD 920 TO 950
<b>第 6 号豎穴住居跡</b>						IFI/Fluorability	IFI/GMA AD 720 TO 735	AD 780 TO 880

## 第6号竪穴住居跡

graphite

#### 第4号土坑

登録番号 7326 測定方法 AMS 処理・調製・その他 acid-alkali-acid  
graphite

### 第1号土坑

登録番号 1234 測定方法 AAS 処理・調製・その他 solid-alkali-acid  
graphite

Beta- 113351 KU-5 charred material 1300 ± 50 -30.7 1210 ± 50 交点 AD 855  
3SIGMA AD 880 TO 970  
耐燃性  
1SIGMA AD 775 TO 885  
耐燃性

## 第6号竪穴住居跡

2.14G內成績顯示2002年為期一年，那時的GDP為

#### (b) 地球物理研究所

